

秋本悠希メゾソプラノリサイタル 「兵士の告白」初演 **コロナ禍で延期 ようやく実現**

歌唱表現と演技力が高く評価され、幅広いレパートリーがある秋本悠希さんのリサイタルを聴きました。「時代を超えて愛される 日本歌曲・唱歌・愛唱歌」と題し、すべて日本歌曲というプログラムでした。

日時：2022年12月15日

会場：川口総合文化センター・リア音楽ホール

秋本悠希 メゾソプラノ 菊地沙織 ピアノ

【プログラム】

〔第一部〕「歌をください」、「荒城の月」、「浜辺の歌」

「里の秋」、「ペチカ」、「美濃びとに」

〔第二部〕谷川俊太郎作詩・根本卓也作曲『兵士の告白』

1. 大小 2. 死 3. 誰が..... 4. 兵士の告白 5. くり返す

「かんぴょう」、「たあんき ぽーんき」、「薊の花」

「蘇州夜曲」、「月の沙漠」、「あの鐘を鳴らすのはあなた」

新作初演『兵士の告白』の作曲者根本卓也さんは、コロナ禍の合間に、第二次世界大戦に関連した作品に触れ、いつしか戦争について想いを深めるようになり、とくに谷川俊太郎さんの詩に魅せられ、2020年12月に作曲、2021年に演奏する予定でいました。しかし、コロナ禍で演奏の機会を失い、ようやく今回の「世界初演」となりました。



若き谷川俊太郎の詩を用いて

「大小」「死」「誰が.....」は、1964年の詩集『落首九十九』に収められ、「兵士の告白」と「くり返す」は1968年に別の詩集

として発表されたものです。

「大小」は、軍隊風のパロディ仕立て、戦時中のラジオから聞こえてくるアナウンサーのような独特の声で歌ってほしいと要望されたそうです。また「死」と「誰が.....」は、拍子感のない曲となっています。「兵士の告白」は、カタカナで書かれた強烈な詩を調性のない、わざと音程を外すなどして作曲されています。終曲「くり返す」については、作曲家の根本さんはチェンバロも弾く方であり、古典楽曲風に仕上げたといいます。

※Youtubeにリサイタル当日のリハーサルがアップされています。

<https://www.youtube.com/watch?v=ZkrlLJilbzI>

この作品の発表がコロナ禍で延期を余儀なくされているうちに、ロシアによるウクライナ侵攻という悲惨な戦争が勃発し、期せずして反戦歌のようになりました。

秋本悠希リンク集 <https://linktr.ee/yukiakimoto>

秋本悠希twitter https://twitter.com/akimoto_yuki

鷺宮ウインドアンサンブル 第30回記念定期演奏会

彩り豊かな音楽に 心を込めて

鷺宮ウインドアンサンブル(埼玉県久喜市)は、記念すべき30回目の定期演奏会を来年1月に開催します。この吹奏楽団は1990年、指揮者江川善裕さんによって創設されました。江川さんは、『おんがく広場』(クッキー会)の編集委員も務めています。

日時：2023年1月9日(月・祝) 開演14:00

会場：久喜総合文化会館大ホール

【プログラム】

【第1部】・エルザの大聖堂への行列/リヒャルト・ワーグナー・組曲「小さな三文音楽」から/他

【第2部】・サクソフォーンとピアノによる「風の谷のナウシカ」より組曲5つのメロディー/久石譲

江川善裕 サクソフォーン 追川結子 ピアノ

【第3部】・ファイナルファンタジー・メインテーマ/植松伸夫・You are so beautiful/ブルース・フィッシャー、ビリー・ブレ斯顿・映画「ライオン・キング」から/エルトン・ジョン、ハンス・ジマー・オーメンズ・オブ・ラブ/和泉宏隆

詳細はこちら⇒ <https://washimiya-wind.com/>